

WE 21 Japan News

WE 21ジャパンニュース



特集

福島原発事故から2年。 今、おきていること

～知っておきたい
「内部被ばく」～



めぐり めぐり る

CONTENTS

お知らせ	6
「WE ショップすみだ」オープン！	5
WE フェスタ開催のご報告	4
～知っておきたい「内部被ばく」～	1
今、おきていること	4
福島原発事故から2年。	4
特集	4

No. 66

WE 21ジャパンニュース

特集

福島原発事故から2年。 今、おきていること

～知っておきたい「内部被ばく」～

2011年3月11日の東京電力福島第一原子力発電所の事故から2年。私たちは日常を取り戻したかのように生活していますが、放射性物質による環境汚染と健康被害への影響は、むしろ増大しています。WE21 ジャパンは 3.11 の事故後に、持続可能な社会を築くための声明文を発表し、リーフレット「神奈川から二つの核に NO !」を作成するなど、広く脱原発を呼びかけてきました。今回は、被災地の福島の人たちが置かれている今と、危険性が増大している内部被ばくについて知り、私たちは何に気をつけて暮らし、そして被災地の人たちに何ができるのかを考えます。



PART 1

インタビュー

福島の人たちは今、どうしているの？

福島の人たちは今、どんな思いで暮らし、どんな課題に直面しているのでしょうか。そして市民やNGO/NPOには何ができるのでしょうか。

原発のさまざまな課題に精力的に取り組む満田夏花さん (For Japan 原発・エネルギー担当/理事) にお話を伺いました。

子どもたちの今は？

福島の人たちは、自分たちのことが忘れられつつあることに、危機感とやるせなさを感じています。今年の2月、福島県の県民健康管理調査(2011年度分)の結果が発表され、新たに2人の子どもの甲状腺がんが見つかりました。これで合計3人が小児甲状腺がん、7人の子どもの疑いで追加検査中です。それに対し福島県立医大は「原発事故との因果関係はない」と即座に言い切りました。根拠のない判断に対して、みな不安を持っています。

県民への健康管理調査は「安心のため」だそうです。調査は甲状腺の形を診る画像診察だけで、甲状腺機能低下、免疫低下、白血病、心臓や血管の疾患などがわかる項目を健診していません。今のままでは、何となく子どもたちの免疫力・体力が低下し元気がなくなると、被害の記録もいままま実態が分からなくなる恐れがあります。

避難したくてもできない

事故から2年たった今も、放射線汚染レベルは十分下がっていません。避難区域に設定されていない福島市、二本松市、郡山市でも線量は



広場に山と積まれた除染土。袋の表面からは、国の基準の52倍もの放射線量が測定された。(福島市大波地区) © フクロウの会

高く、最近For Japanが「フクロウの会」と共同で行った調査では、福島市内を流れる水路では放射性セシウムが毎時50万ベクレル(※)、人家や庭は毎時30万ベクレルなど高い土壌汚染が測定されました。

放射線にはこれ以下なら大丈夫という安全量(※しきい値)がありません。確率的影響といつて、線量が少ないほど影響を受ける確率は下がりますが、少ないからといって病気になることはないといえません。

汚染地域から避難するのが望ましいのはみな分かっていますが、それがなかなか難しいのです。他県で借り上げ住宅に居住できる、災害救助法の借り上げ住宅制度も、昨年12月に新規申込みが打ち切られ、避難したくてもその手立てがなくなっています。

※1 毎時50万ベクレル⇨チェルノブイリ基準によると「移行の義務ゾーン」に該当。(チェルノブイリ住民保護法 1991年)

国際機関 IAEA の罪

福島からの避難が進まない理由の一つは、避難による福島からの人口流出、産業の空洞化、風評被害を恐れるあまり、行政が被ばくの影響を過小評価していることです。背景に、26年前のチェルノブイリ事故の過小評価があります。

ベラルーシなどで小児甲状腺がんをはじめさまざまな健康被害が出たことは、ニュースで知らされましたが、IAEA（国際原子力機関）は、最初はもつとも顕著だった甲状腺がんですら因果関係を否定してきました。通常は100万人に1人〜2人という極めてまれな小児甲状腺がんが急増したため、事故との因果関係はかろうじて認められたものの、その他に増加した多くの病気については未だ認めていません。

チェルノブイリ事故後、否定されつづけられてきた被害実態ですが、同じことが福島でも始まっているのかもしれない。被ばく影響を否定する専門家たちにより、放射線安全神話が築かれているのです。



除染土が積まれ、ブルーシートで覆われている家の庭（福島市渡利地区）。©フクロウの会



雨どい、木の根元、溝など高汚染地を毎日通学する子どもたち（福島市渡利地区）。©フクロウの会

海遊び



大阪のおばさんイベント



夏休みイベント

福島ぼかぼかプロジェクト

© FoE Japan

子どもたちの一時避難を！

〜福島ぼかぼかプロジェクト〜

避難区域外でも、線量が著しく高い地域が福島第二原発から60キロメートル離れた福島市渡利地区です。国や市に訴えて何度も議論しましたが、市は「避難が経済を縮小する」として避難区域に設定せず「除染を頑張りましょう」という話に終始していました。

話し合いから1年以上たちましたが、高い線量の地域もまだ除染されていません。除染された隣の大波地区では、雨が降ると再び線量が上がりましたが、住民は放置されたままです。除染といっても、各家庭の汚染された土を掘って埋めたり、土のうで困ってブルーシートをかけるだけ。住宅地はブルーシートだらけです。こ

れで普通に暮らしていけるでしょうか。怒りを感じます。

このままにはできないと、FoE Japanでは他の市民団体とともに「福島ぼかぼかプロジェクト」を始めました。福島の親子に線量の低い土湯温泉などで、保養をしてもらうものです。ストレスからの解放や参加者の情報共有などの効果もあります。参加者へのセミナーを聞いて避難の決断をした人もいます。のべ2600人以上の親子が利用しました。

市民やNGO、超党派議員が つかんだ大きな一歩

昨年6月、市民やNGO、超党派の議員、弁護士により、「原発事故子ども・被災者支援法」を成立させました。「支援対象地域」から避難した人・留まる人・帰還した人の、住宅や雇用、安全な食品や保養、放射線による健康被害を防ぐことを掲げています。国の責任で子どもたちには生涯にわたって、定期検査と医療費の減免を受けられる規定も盛り込まれています。

ただ、これは理念法なので、基本方針や具体的な支援策はまだこれからです。公衆の被ばく限度である、年間1ミリシーベルトを超える地域全体を「支援対象地域」とすることや、被災者の声が反映された支援策を決めることにより、被ばくを低減し、健康被害を防ぐことを目指しています。

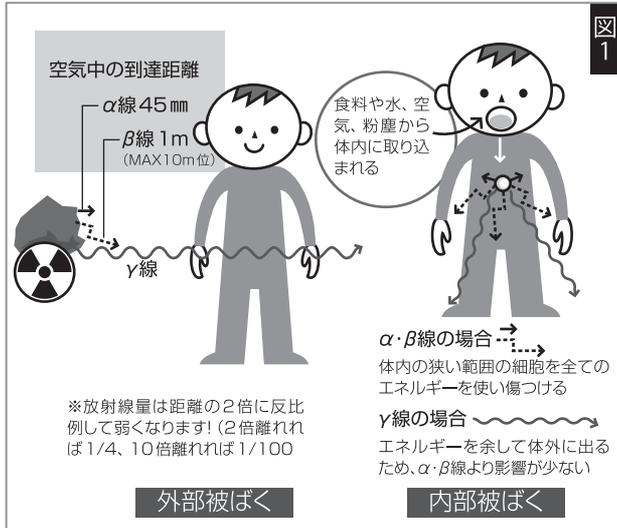
「原発事故子ども・被災者支援法」を具体化するために、昨年7月「原発事故子ども・被災者支援法市民会議」を立ち上げました。FoE Japanも事務局を担い、現在43のNGOや市民団体が参加しています。被災者、特に子どもたちを支援する具体策の策定が急がれます。

内部被ばくを知ろう

福島でも神奈川でも共通に存在するのが内部被ばくの脅威です。低線量被ばくならば安全というわけではなく、チェルノブイリ基準*によると神奈川も「放射能管理ゾーン」である可能性があります。

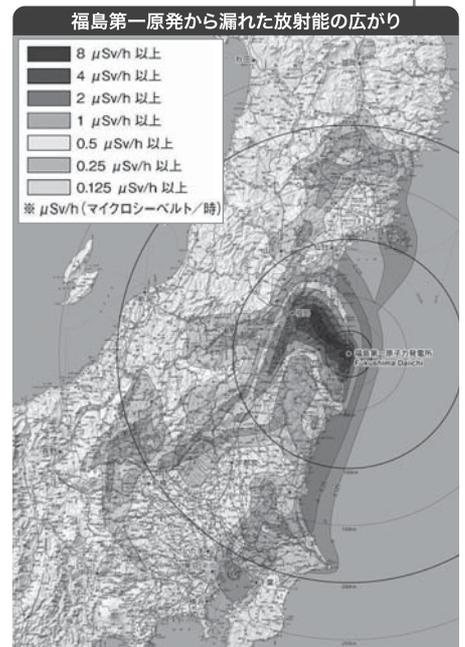
外部被ばくと内部被ばくの違い

チェルノブイリ原発事故と同じレベル7とされた福島原発事故によって、広島原爆の168倍もの放射性セシウムが放出されました(*2)。これらはブルーム(雲のような塊)となつて私たちの住む関東地方にも降下し、地表からも空气中にも放射線を出しています。このような放射線を外から浴びるのが「外部被ばく」です。



降下した放射性物質は、野菜などの農作物に付着し、雨で集められて川から水道に入り、海へ流されて魚に取り込まれます。さらに、エサから被ばくした家畜によって肉や卵や乳製品も汚染されます。このような経路で食料や水、空気、粉塵から体内に取り込まれて起きるのが「内部被ばく」です(図1)。

*チェルノブイリ基準
(チェルノブイリ住民保護法 1991年)
強制避難ゾーン 12mSv/年以上
移住の義務ゾーン 5~12mSv/年
移住の権利ゾーン 1~5mSv/年
放射能管理ゾーン 0.5~1mSv/年
(mSv=ミリシーベルト)



4訂版 2011年9月11日(初版4月21日)
著者: 早川由紀夫(群馬大学) kipuka.blog70.fc2.com

遺伝子を傷つけるしくみ

取り込まれた放射性物質からはα線・β線・γ線が放出され、到達距離の短いα線とβ線は細胞の中の遺伝子(DNA)を切断します。私たちが本来もっている修復機能が多くが正常細胞に修復されますが、中には修復が失敗して異常細胞となり、何年後かに増殖が止まらなくなってしまう確率があるのです。

内部被ばくの経路は、食品による割合が最も多いと報告されています。取り込まれた放射性物質は、その種類により沈着しやすい骨や臓器に蓄積されます(図2)。

図2 主な核種と沈着部位での半減期*

(年)	半減期	核種	沈着部位
約50年	約50年	ストロンチウム90	骨
約50年	約50年	プルトニウム239	骨
約20年	約20年	プルトニウム239	肝臓
約4か月	約4か月	ヨウ素131	甲状腺
約70日	約70日	セシウム137	甲状腺、脳、心臓、筋肉、皮膚など全身
約12日	約12日	ヨウ素131	全身

*体内での半減期=生物的半減期
体内の放射性物質が、排泄機能によってその半分が排泄されるまでの期間。

影響を少なくするには

福島の原発事故後、ヨウ素剤の配布が問題になりました。放射性ヨウ素131が飛来する前

PART 3

私たちができること

内部被ばくを防ごう

放射性物質を体内に取り込まないことが何より大切です。

- ① マスクや帽子で粉塵を防ぐ。
- ② 汚染された食品を食べない、飲まない。
- ③ 規則正しい生活と食生活に気をつけ、体外排出をうながす。
- ④ 放射線の数値と風向き、雨に気をつける。
など

※現状を知るには、尿測定などの方法があります。

地域でできること (例えば…)

- ① 地域で汚染状況を調べて共有し、内部被ばくについて知らせよう。

参考になる本や映画^{★1}、活動している団体^{★2}が多数あるので、数人でいっしょに読んだり語ったりする場を持つほか、地域の線量を測定して、身近な地域の土壌汚染マップを作ることもできます。

- ② 自分たちの住む自治体・選挙区の議員へ働きかけよう。

住民として、汚染の心配を訴え調査をしてもらおう。議員へは原発のスタンスを聞いたり、「原発子ども被災者支援法 (P2参照)」の推進を訴えてみよう。

- ③ NGOや市民団体の保養活動や法整備活動を応援しよう。

汚染のない土地で子どもは約1か月、大人で約3か月過ごす、内部被ばくの数値が大幅に下がることが知られています。

数日の保養でも親子のリフレッシュ効果は大きく、FoE Japanのように市民からの寄付で実施している団体がいろいろあります。寄付金やボランティア参加で応援することができます。そしてさらに、「被災者支援法」が整備され、実施されるように働きかけることも望まれています。

★1 参考図書・映画

- ・「子どもたちを内部被ばくから守るために親が出来る30のこと—チェルノブイリの体験から」野呂美加 (筑摩書房)
- ・「内部被曝の脅威」肥田舜太郎／鎌仲ひとみ (ちくま新書)
- ・フォト雑誌『DAYS JAPAN』(Vol.8 NO.11 など多数)
- ・映画「内部被ばくを生き抜く」鎌仲ひとみ

★2 保養活動行う市民団体

- ・福島子ども・こらっせ神奈川
- ・フクロウの会 (福島老朽原発を考える会)
- ・福島支援・人と文化ネットワーク など

図3 代替できるものとして知られている核種



ヨウ素剤を飲めば、甲状腺への沈着を減らし、甲状腺がんのリスクを低減できます。しかし混乱の中、国や県から服用指示は結局出されず、ヨウ素剤の服用を独自に市民に指示したのは三春町だけでした。

ヨウ素のように、サプリメントや汚染されていない食品からミネラルを摂ることで、放射性物質の取り込みを低減できるものがあります(図3)。

事実から知ることが大切

チェルノブイリの原発事故から26年がたった今でも、甲状腺がんの患者は新たに増えていっています。事故後5年の調査では、汚染

この他にも、抗酸化作用のあるビタミンCやミネラルを補充して放射性物質をなるべく吸収しないことができます。広島・長崎で実証された味噌や、発酵食品(漬物や麹など)、排出効果の高いペクチンの多い果物(リンゴなど)にも効果が期待できます。また調理法では皮をむく、水で洗う、肉や魚は塩水や酢につけるなどの工夫をするほか、免疫力を高めるために生活リズムを整える早寝早起きなど、できることはまだまだあります。

そして、大人と比べ幼児は約5倍、乳児では約10倍の被ばくの影響を受けますので、乳児にはさらなる配慮が必要です。

地域と知らされなかったゴメリ州^(*)で、先天性異常児の出産が事故前の2倍以上となっていました^(*)。しかし、IAEA (国際原子力機関)の報告書は「放射線被ばくに直接起因するとみられる健康障害はなかった」と結論付けています。

放射線による影響は、今の科学で未だ解明されてはいませんが、分からないこと(イコール)大丈夫ということではありません。国際機関やマスメディアの情報をそのまま受け取らず、現場の医師の声や身の回りの事実など、具体的な情報から知ることがとても大切ではないでしょうか。

【参考】

- *3 ゴメリ州 チェルノブイリ原発に隣接するベラルーシ共和国の州。
- *4 佐藤幸男教授(広島大学原爆医療研究所) 調査より

崎山比早子・高木学校「聞いてほしい放射能の話」より
矢ヶ崎克馬氏(琉球大学名誉教授)講演より
「世界の人人々を放射線被ばくから守る医師団」からの提言

WEフェスタ かながわ県民センター

「もったいないを活かそう！」

ご参加&ご協力ありがとうございました。

今回で5回目となる、リユースとリメイクのお祭り「WEフェスタ」は、2月27日(水)、28日(木)の2日間で約1,000の方が来場され、2階ホールでのリメイク講座やワークショップ、リメイク発表会には1日で約130人の皆さまのご参加がありました。

リメイク作品約1400点の展示販売に加え、横浜美術大学の学生によるスツール、横浜デザイン学院生やリクチュール*塾参加者による作品展示が行われました。



リメイク発表会
(横浜美術大学学生)

WEショップでは、リメイク品の販売やリメイク講座を開催しています。
お近くのWEショップへお問合せください。

*リクチュール…デザイナーによる3R(リペア、リフォーム、リメイク)の手法を使った、クオリティを高めるモノづくり。またその活動。



古布からスツール(椅子)



着物のハギレをリメイク



和服からモダンな洋服へ
(リメイク連絡会)

東京都墨田区
「油田モール」に

「WE ショップすみだ」 オープン!



東京スカイツリーから直線距離で2kmです。



3月12日(火)「WEショップすみだ」がオープンしました。
場所は、東京都墨田区八広(やひろ)。マンション1Fにある「油田モール」の一角です。

油田モールは、油のリサイクルから環境問題に取り組む(株)ユーズによる小規模モールです。WE21ジャパンは、これまでWE油田(P6参照)で回収した使用済み天ぷら油の送り先として(株)ユーズと連携してきました。

油田モールにはWEショップのほか、フェアトレードのオーガニックコーヒーが楽しめる「油田カフェ」や墨田区を代表するものづくり企業「浜野製作所」など、新しい時代を感じさせる取り組みの団体が常設されます。

ぜひ「WEショップすみだ」へ遊びにきてください!

販売品 \ 全国から寄付された衣類や靴、バッグ、食器や生活雑貨類。ジンジャーティーなどフェアトレード品、リメイク品、震災復興支援グッズなど。

営業時間 \ 10:30~17:30(日曜、祝祭日休業)

住所 \ 東京都墨田区八広3-39-5 ライオンズマンション墨田 1F

アクセス \ 京成線「八広駅」より徒歩13分。

JR「錦糸町駅」より都営バス「青戸車庫行」か「新四つ木橋行」に乗り「八広4丁目」下車徒歩2分。(http://yudenmall.jp/)

お知らせ

「アジア・友だち・みらい貯金」へのご協力ありがとうございました！

2012年度 総額 442,153円を
アフガニスタンの「みらい」のために。

「アジア・友だち・みらい貯金」は、嬉しいこと楽しいことがあった時、世界の向こう側にいる、困難な状況にある友だちに思いをはせ、見えない世界を想像することで社会のひずみに気づき、分かち合いの心を育む食卓募金です。

2004年度から始まったこの活動は9年目になります。今年度も、日本国際ボランティアセンター（JVC）のアフガニスタンの未来につながる「教育の基盤づくり」と、「子どもたちの健康教育の事業」へ全額寄付します。

WE21 ジャパン 会員総会のお知らせ

2013年5月18日（土）
午後1時～4時

かながわ県民センター 301号室
（横浜駅から徒歩5分）

WE21 ジャパンの メールマガジンの登録

「WE通信」 WE21 ジャパンの最新情報を月一回配信します。

申込方法：
mail@we21japan.org へ
配信希望とお申し込みください。

新年募金

～ 新年を迎えられた気持ちを、
世界のしあわせへーのご報告

68,000円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。WE21 ジャパンの4つの事業に大切に活用させていただきます。

- ・資源をリユース・リサイクルするしくみづくり
- ・フィリピン山岳地域の先住民族への国際協力
- ・世界の課題に気づき、学ぶ場づくり
- ・課題解決のための調査、提言活動

天ぶら油リサイクル「WE油罎」



現在15のWEショップが回収ステーションとして参加しています。ペットボトルに入れてお持ちください。そのままお預かりします。

（株）ユーズへ送られ、車の燃料（VDF）、油田石けん、塗料などにリサイクルされます。

お問合せ：WE21 ジャパン リユース・リサイクル推進室
TEL:045-440-0421

お家で使い終わっ
た天ぶら油、どう
してありますか？

会員になって活動にご参加ください

正会員 個人会員10,000円 団体会員50,000円
（年会費）

賛助会員 個人会員 6,000円 団体会員10,000円
（年会費）

郵便振替

口座番号00210-9-46086 加入者名(特非)WE21ジャパン

他の金融機関からの振込先

ゆうちょ銀行 店番:029 店名:〇二九店
当座 口座番号:0046086
受け取り人名:(トクヒ)WE21ジャパン

ボランティア募集

<WEショップ>

販売、仕分け・値付け等、WEショップでのボランティアです。お近くのWEショップへお問合せください。

<WE21ジャパン>

事務所、エコモのセンターでのボランティア、イベントボランティアがあります。WE21ジャパンまでお問合せください。

サポーター募集

WEサポーター

WE21ジャパンの活動全般（リユース・リサイクル、国際協力、共育（ともい）政策提言の活動）を応援してください。

ゆうちょ銀行 店番029 店名 〇二九店(ゼロニキュウ店)
口座番号:当座 0067540
受取人名:(トクヒ)ウイニジュウイチジャパン

国際協力サポーター

鉱山資源の開発に伴う生活環境や森林の破壊に直面する、フィリピン先住民族の暮らしを守る協力・交流活動を応援してください。

ゆうちょ銀行 店番029 店名 〇二九店(ゼロニキュウ店)
口座番号:当座 0069926
受取人名:ミンサイキョウリョク プロジェクト

品物寄付

WEショップへご持参ください。遠方の方は、WE21ジャパンまでお問合せください。

※ クレジットカードからご寄付できます。詳しくはホームページにて
<http://www.we21japan.org/>

WE21 ジャパンのビジョン

私たちは、地球に住み暮らすあらゆる人々が、生きるために必要な条件や権利が公正なルールによって保障され、自律した地球市民として行動できる社会の創造をめざします。

WE21 ジャパンのミッション

私たちは、地球規模で起きている資源の奪い合いや環境破壊・貧困をなくし、環境や人権について考え・行動する市民を地域に拡げます。そして次世代へ希望ある市民社会をつなぐために、一人ひとりが身近にできることから実践します。

寄付・会員の報告 (2012年12月～2013年2月)

・ WEサポーター	7件	21,000円
・ 国際協力サポーター	3件	3,000円
・ アジア・友だち・みらい貯金	49件	137,320円
・ 新年募金	15件	68,000円

たくさんのご協力をありがとうございます。

・ 書き損じはがき・切手	5件	12,028円
・ その他寄付	9件	152,178円

全国の皆さまからの品物寄付	総数	378件
団体・企業からの品物寄付		6件

会員数(2013年2月28日現在) 個人正会員100名 団体正会員40団体 個人賛助会員24名 団体賛助会員6団体



WE21ジャパン・グループ

NPO	住所	TEL	NPO	住所	TEL
WE21ジャパン厚木	厚木市中町3-18-5	046-296-2555	WE21ジャパン青葉	横浜市青葉区柿の木台14-14	045-978-4198
WE21ジャパン相模原	相模原市若松4-13-3	042-744-9799	WE21ジャパンかながわ	横浜市神奈川区松本町2-18-12	045-412-6757
WE21ジャパン海老名	海老名市中央1-14-46-103	046-235-4047	WE21ジャパンほどがや	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-2-103	045-334-5140
WE21ジャパン大和	大和市福田1-9-4	046-269-1343	WE21ジャパンなか	横浜市中区本牧三之谷3-22	045-232-4082
WE21ジャパンざま	座間市入谷5-1853-33	046-251-3720	WE21ジャパン旭	横浜市旭区中希望が丘101-21	045-364-3277
WE21ジャパン伊勢原	伊勢原市石田670-7	0463-96-5752	WE21ジャパンみどり	横浜市緑区中山町218	045-937-2656
WE21ジャパンあやせ	綾瀬市寺尾中1-8-3	0467-78-8178	WE21ジャパンつるみ	横浜市鶴見区豊岡町13-29	045-573-3235
WE21ジャパンひらつか	平塚市代官町11-30	0463-22-5258	WE21ジャパン都筑	横浜市都筑区茅ヶ崎中央30-14	045-948-5596
WE21ジャパンにのみや	中郡二宮町二宮1308-1	0463-71-4421	WE21ジャパンこうほく	横浜市港北区大豆戸町60-1	045-547-6241
WE21ジャパン藤沢	藤沢市藤沢1102	0466-24-6002	WE21ジャパンせや	横浜市瀬谷区三ツ境21	045-391-7410
WE21ジャパンちがさき	茅ヶ崎市共恵1-6-20	0467-88-6015	WE21ジャパンいずみ	横浜市泉区中田東3-16-5	045-802-0095
WE21ジャパンおだわら	小田原市栄町3-12-4	0465-23-2909	WE21ジャパンいそご	横浜市磯子区森2-1-10	045-761-3198
WE21ジャパン寒川	高座郡寒川町岡田351	0467-75-8141	WE21ジャパン港南	横浜市港南区港南台3-16-1	045-832-7343
WE21ジャパンたかつ	川崎市高津区溝口3-15-8	044-829-5238	WE21ジャパンかなざわ	横浜市金沢区泥亀1-18-8	045-788-4248
WE21ジャパンさいわい	川崎市幸区南幸町2-13-1	044-533-1248	WE21ジャパンとつか	横浜市戸塚区矢部町291	045-866-0088
WE21ジャパンたま	川崎市多摩区中野島6-29 4号棟101	044-945-2427	WE21ジャパンさかえ	横浜市栄区桂町177-1	045-895-7009
			WE21ジャパンみなみ	横浜市南区南太田3-5-4	045-715-4410
WE21ジャパンみやまえ	川崎市宮前区宮前平1-6-14	044-854-6561	WE21ジャパンよこすか	横須賀市根岸町3-15-12	046-837-1788
WE21ジャパンあさお	東京都稲城市平尾2-16-10	042-331-4919	WE21ジャパン	横浜市神奈川区栄町11-5-3F	045-440-0421

※WE21ジャパン地域NPOがWEショップを運営しています。※すべてのNPOで、会員、寄付金を受け付けています。

編集後記

福島原発事故の健康被害について、日常に紛れて「怖くて深くは知りたくないなあ…」のように過ごしてきました。でも、今号の特集作成でたくさんの事を学ぶ機会をいただいて、流されている情報にはそれなりの理由がある事を知りました。今の時代、自分で調べるツールと真実を知らせてくれるメディアもあります。「疑わしきは、自ら知るべし」ですね!

(福井)

WE21ジャパンニュース No.66

発行 2013年4月1日

発行責任者 藤井あや子

特定非営利活動法人WE21ジャパン

〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町11-5栄町第2ビル3階

Tel 045-440-0421 Fax 045-440-0440

E-mail:info@we21japan.org

URL:http://www.we21japan.org/